

# 6月1日～6月7日は、 「水道週間」です。

令和6年度スローガン

## 「たいせつに みずはみんなの たからもの！」

水は限りある**資源**です！

「水道週間」は、水の大切さや水道についての理解と関心を高め、公衆衛生の向上と生活環境の改善を図るための週間として、昭和34年に当時の厚生省が制定しました。生活に欠かせない水は、衛生的な暮らしのために大変重要です。水は限りある資源です。これからも大切に使用していただきますようお願いします。



郡川源流（黒木溪谷）



松原水源



水源の確認・清掃の様子



水道週間期間中は、バスターミナルや市役所への懸垂幕の掲示や、市内各地の水源をまわり、水神祈願や清掃活動を行っています！



# 能登半島地震 災害支援報告

## 第二陣

令和6年1月1日午後4時10分、石川県能登半島で発生したマグニチュード7.6の地震は、津波や家屋の倒壊、火災などにより死者200人を超す甚大な被害をもたらしました。

大村市上下水道局では、災害支援の第二陣として3月14日（木）から3月22日（金）までの間、日本水道協会長崎県支部からの要請により、能登町へ応急給水支援のために職員2名を派遣しました。



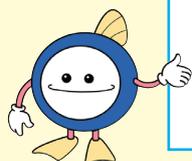
支援活動を行った前田職員と小川職員



激励会

### 大村市上下水道局【給水車】

給水方式	圧力式
適応車輛	2トン車
タンク許容量	2,000ℓ



地震による能登町の断水は、5月2日に町内全域で解消されました。

能登町にある、いやさか広場に11自治体、給水車8台が集結しました。

拠点給水所での給水及び給水施設への給水活動を実施しました。

長崎県からの支援活動においては、大村市と長与町が合同で支援を行いました。



能登町いやさか広場

【第二陣活動の様子】

日本各地から自治体職員が派遣され、被災者への応急給水活動が実施されました。給水に訪れた方々への補水及び給水容器の運搬活動を行いました。3月にもかかわらず、降雪があり厳しい環境の中での活動となりました。



福祉施設へ赴き、給水活動及び受水槽への補水活動を行いました。



大村市の給水車が現地で活躍しました。

現地へ到着するまでも長い道のりでしたが、現地の方の頑張っている姿や笑顔を見かけると、自然と体の疲れもとれました。

被災地の一日でも早い復興をお祈りします。

## 老朽管の敷設替えを行っています!

水道水の安定供給のため、老朽管の敷設替え工事を行っています。外圧に強く、また、耐久性にも優れている高密度ポリエチレン管を使用します。  
工事期間中は、皆様にご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

### 令和5年度 実績

工事箇所	敷設替え延長 (m)
14	4,294

### 令和6年度 計画

工事箇所	敷設替え延長 (m)
22	4,564



## 漏水調査のお知らせ

限りある水資源の有効活用や漏水事故を未然に防止するため、専門の業者に委託し、市内全域で漏水調査を実施しています。

### ◎調査期間 令和7年3月まで

昼間 9時～17時  
夜間 22時～4時

### ◎調査場所 市内

### ◎調査内容

- ・各家庭のメーター付近の音聴調査
- ・道路埋設管の路面音聴調査

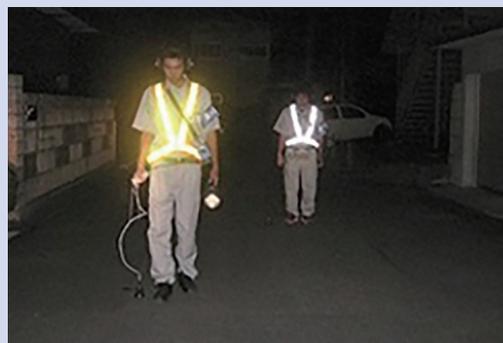
### ◎受託業者 (株) ライフライン

### ◎昨年度の調査結果

漏水発見 約 240 箇所  
推定防止漏水量 **約 150<sup>m<sup>3</sup></sup> / 時間**  
(1日あたり**25mプール**のおよそ12杯分)  
対象プール容積 25m×12m×1m=300<sup>m<sup>3</sup></sup>



※調査員は「腕章」  
「身分証明書」を  
携帯しています。



大村市上下水道局  
Omura City Water & Sewerage Works Bureau

### お問い合わせ

- 上下水道局 業務課  
電話 0957-53-1116 (平日8時30分～17時15分)
- 上下水道局料金センター  
電話 0957-53-1111 (平日8時30分～18時)